

11月8日(木)、11月16日(金) 神戸高校の探究活動

本校では、「探究活動」として総合理学科の「課題研究」と普通科の「神高ゼミ」を実施しています。「課題研究」は学科としての専門科目、「神高ゼミ」は2年生普通科の「総合的な学習の時間」です。

中間発表は、スケジュール管理の意味もありますが、「整理して発表する」という活動や他の人からの指摘を通じて、2月、3月の発表会に向けて取り組むべき課題が明確になり、研究が一層深化していきます。「対話」を通して「深い学び」に向かう一過程ともなっています。

「神高ゼミ」でも今年度から初めて実施することとしました。実績のある「課題研究」のノウハウを取り入れながらも、8クラスでの一斉実施のため、アレンジ・工夫しての実施となりました。

「課題研究」発表会	平成31年2月7日(木)5限～	本校講堂
「神高ゼミ」発表会	平成31年3月8日(金)午前	甲南大学

◇ 11月8日(木) 「課題研究」中間発表会 総合理学科2年 <SSH関連>

○ 14:00～ 講堂

- ・ 4月から取り組んできた研究のこれまでの成果と今後の課題をポスターを使って発表するものです。8つの発表が行われました。
- ・ 発表8分質疑応答6分を1サイクルとし、1つの班(概ね4～5人)で3～5回発表します。進行、タイムキーパーは生徒が行います。
- ・ 総合理学科の2年生が発表し、参加者からアドバイスをいただきます。参加者は、神戸高校サイエンスアドバイザー、本校教員、県内の先生、保護者でした。総合理学科3年生も5限目の時間帯から参加し、指導的に質疑応答を行います。
- ・ 1年生、普通科の希望者にも呼びかけます。全国のSSH指定校にも案内を出しています。
- ・ 今年は、本校の中間発表会にあわせて高校教育課の学校訪問指導があり、県の主任指導主事の方にも中間発表会の様子を見ていただきました。



○ 16:30頃～ サイエンスアドバイザー (SA) 等によるアドバイス 視聴覚室

- ・ 課題研究に対する本校のサポート体制の一環で、今回が2回目(1回目は7月)です。
- ・ それぞれの研究について、中間発表会後にSAの方に集まってお話しいただき、個々にアドバイスをもらいながら進めていきます。
- ・ 2月の発表会に向け、各研究に深く突っ込んだご指摘をいただき、研究の推進力となりました。一方で、この段階でも「テーマを見直すべき」といった厳しいアドバイスもありました。
- ・ 「説明する力」「議論する力」の育成の機会にもなっています。

◇ 11月16日(金) 「神高ゼミ」中間発表会 普通科2年 <SSH関連>

○ 12:40～ 各教室～図書館～科学館

- ・ 神高ゼミは、生徒が13の講座(テーマ)を選び、さらにその講座のテーマに沿った探究活動を4～11班に分かれて実施します。今年度は全部で84班あります。
- ・ 講座単位で各教室に分かれ、それぞれ班ごとに10分で発表・生徒相互の質疑応答を行い、先生からアドバイスをいただきます。1月を目途にまとめていき、3月の発表会に臨みます。





- 課題研究、神高ゼミとも、担当の先生方はじめ、企画・調整、指導、準備・実施いただいた先生方、おつかれ様でした。
- 課題研究では、お忙しい中、保護者方にも多く参加いただきました。ありがとうございました
- また、遅くまで指導助言いただきましたSAの皆様、本当にありがとうございました。